



UHD Wall Manager

設定ガイド

V1.3

目次

1 UHD Wall Manager とは	3
2 GeoBox 対応機種	3
3 接続方法	4
3-1 ネットワーク接続	4
3-2 USB 接続	4
4 機能別設定	4
4-1 入力/出力のステータス確認（メイン画面）	4
4-2 設定データの PC への保存と呼び出し（メイン画面）	5
4-3 ビデオウォール設定（Video Wall タブ）	5
4-4 オーバーラップ（Video Wall タブ）	7
4-5 映像回転・反転（Video Wall タブ）	8
4-6 カラー設定 / 入力切替（Image タブ）	8
4-7 出力解像度の選択（Image タブ）	9
4-8 設定情報の保存と呼び出し（System タブ）	9
4-9 ネットワーク設定（System タブ）	10
4-10 本機の再起動・リセット（System タブ）	10
4-11 EDID（EDID タブ）	11

4-12 ファームウェアのアップデート（Firmware Update タブ）11

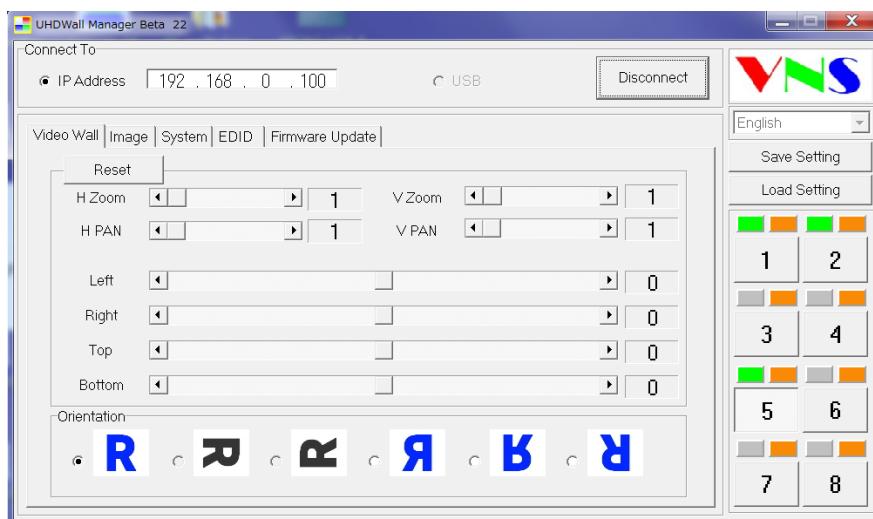
1 UHD Wall Manager とは

UHD Wall Manager（以下、UWM）は、GeoBox（以下、本機）専用アプリケーションソフトです。UWMをインストールしたパソコン（以下、PC）からUSBまたはネットワーク経由で、本機の各種設定・リブート・IN/OUTのリアルタイム死活監視、ファームウェアのアップデートを行うことができます。

UWMは、以下のURLから入手できます。（本機には付属していません）

https://jmgs.jp/support/downloads/driver_manual/geobox_series_driver.html

UWM GUI（メイン画面）



2 GeoBox 対応機種

型番	USB 接続	ネットワーク接続
G405L	●	-
G406L	●	●
G406	●	●
G408	●	●

3 接続方法



3-1 ネットワーク接続

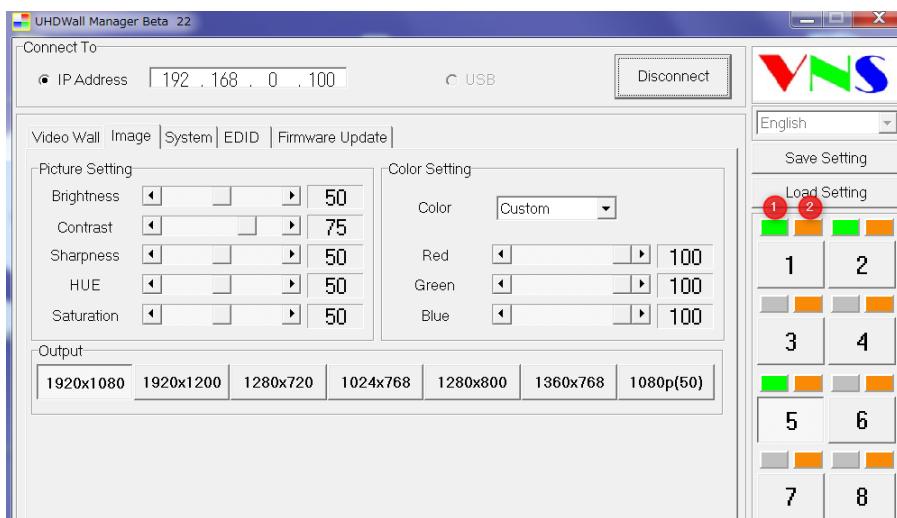
PC と本機を LAN ケーブル（ストレート結線）で直接またはスイッチング Hub を経由して接続します。UWM を開き上記の①IP Address を選択し本機の IP アドレスを入力後、③をクリックしてください。PC と本機の接続が確立すると③は Connect から Disconnect に表示が切り替わります。本機と PC の IP アドレスは、同一セグメントに設定する必要があります。**本機の初期 IP アドレスは、192.168.0.100 です。**

3-2 USB 接続

PC と本機を USB ケーブルで接続します。UWM を開き上記の②USB を選択し③をクリックしてください。PC と本機の接続が確立すると③は Connect から Disconnect に表示が切り替わります。USB を長距離接続する場合、別売の USB2.0 延長器（型番：MUX-EU500072）との併用をご検討ください。

4 機能別設定

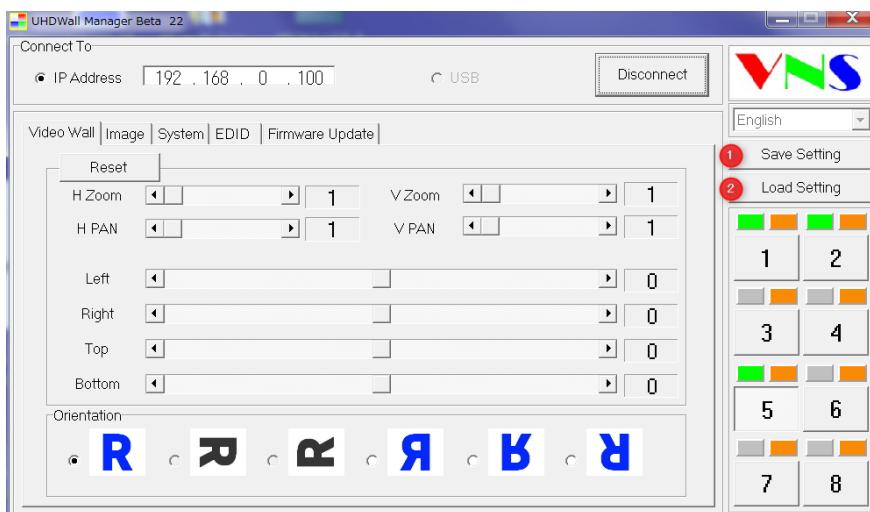
4-1 入力/出力のステータス確認（メイン画面）



出力先ごとに入力/出力ステータスを確認できます。ステータス下の数字は出力先を示しています。

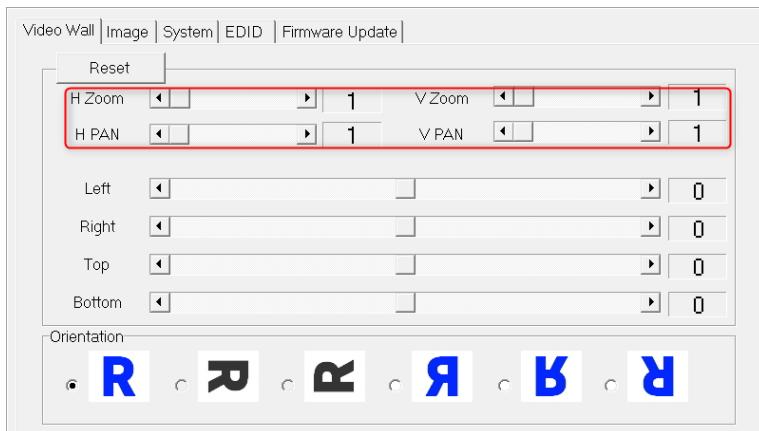
- ① **出力ステータス**：出力先の表示機器とホットプラグが確立、且つ本機から信号が出力されている時に緑色に点灯します。
- ② **入力ステータス**：ソース機器からの信号を正しく入力している場合に橙色に点灯します。

4-2 設定データのPCへの保存と呼び出し（メイン画面）



- ① **Save Setting** : Video Wall、オーバーラップ、ローテート、EDIDなどの各種設定したデータをUWMファイルとして、PCに保存することができます。
- ② **Load Setting** : ①でPCに保存した設定データ(UWMファイル)を呼び出すことができます。

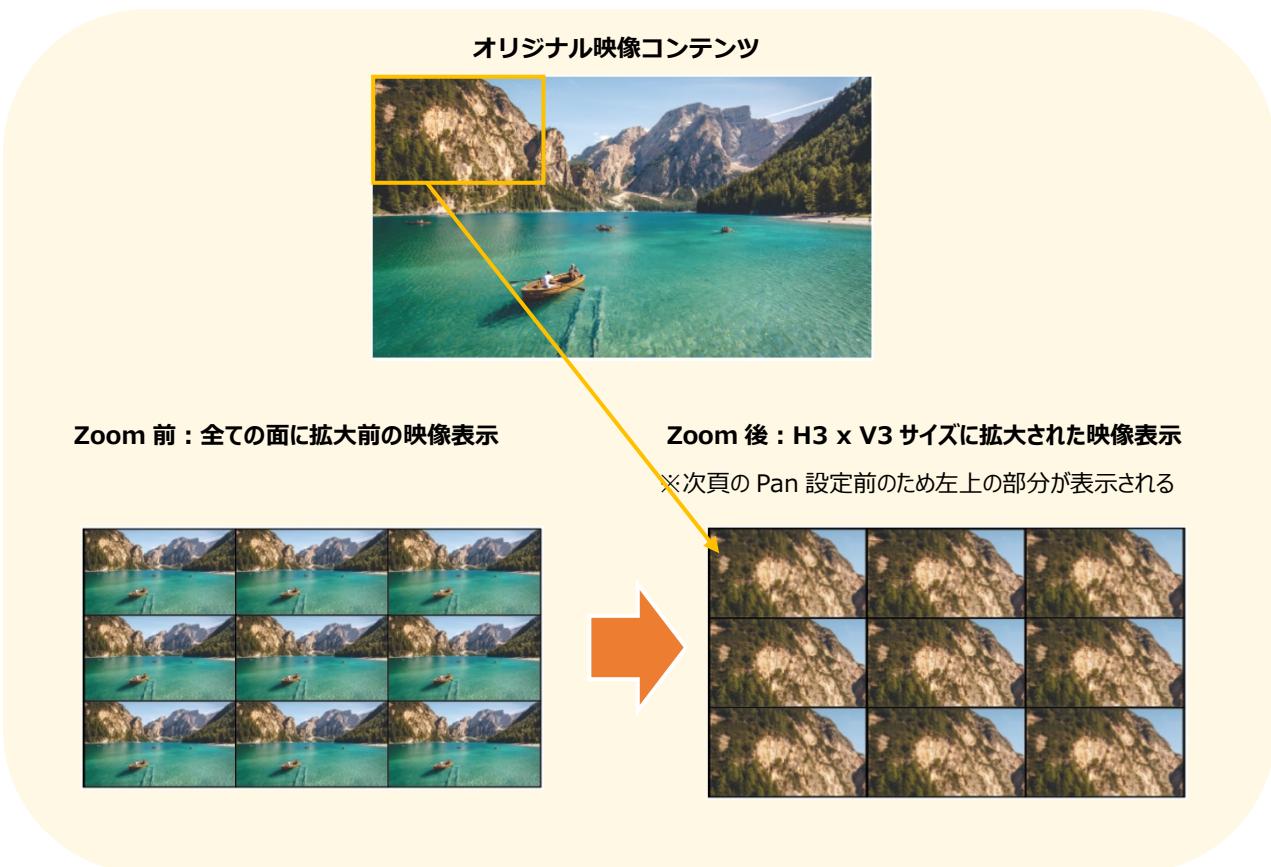
4-3 ビデオウォール設定（Video Wallタブ）



[Zoom]では、全体の画面構成を設定します。

【例】1つの映像をヨコ3×タテ3の9面ビデオウォールで映す場合のZoom設定
⇒ビデオウォールを構成する全ての出力CHに対して、以下の設定を行います。





[Pan]では、[Zoom]で設定した画面構成の範囲内で表示したいエリアを指定します。

【例】1つの映像をヨコ 3× タテ 3 の 9 面ビデオウォールで映す場合の Pan 設定

⇒ 出力 CH ごとに映したい映像エリアに合わせて Pan の値を設定します。

例えば 9 面ビデオウォールの中心に配置されるモニターは、

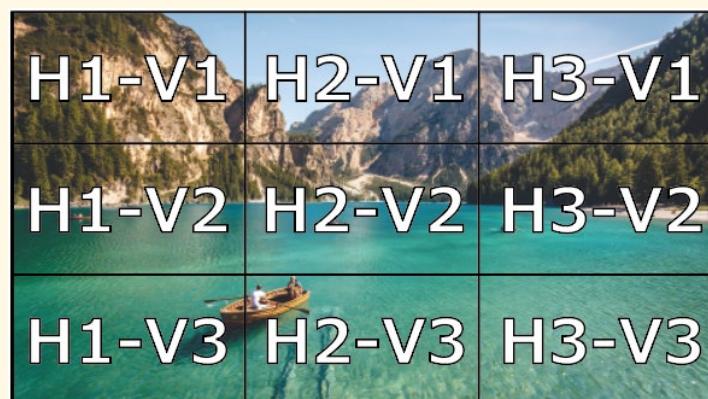
水平方向 2 列目の上から 2 行目の位置にあるため、以下の値を設定します。



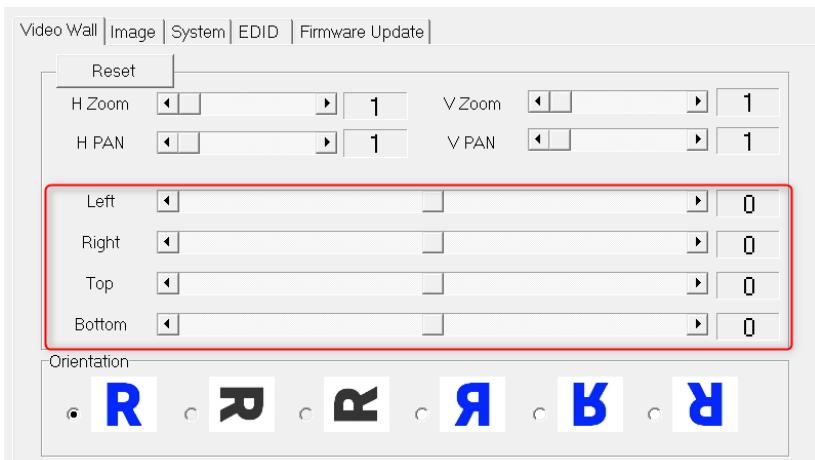
以下図の黄色ハイライト部の拡大分割映像が中心のモニターに表示されます。



Pan 設定後 : 9 面それぞれに H3 x V3 サイズで拡大された映像のうち、任意の部分を指定して映像表示

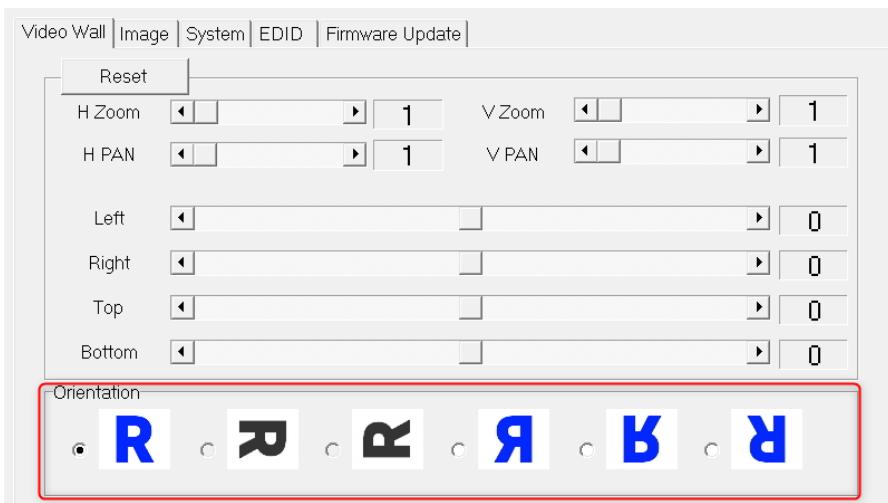


4-4 オーバーラップ (Video Wall タブ)



±1800 ピクセルの範囲で設定できます。

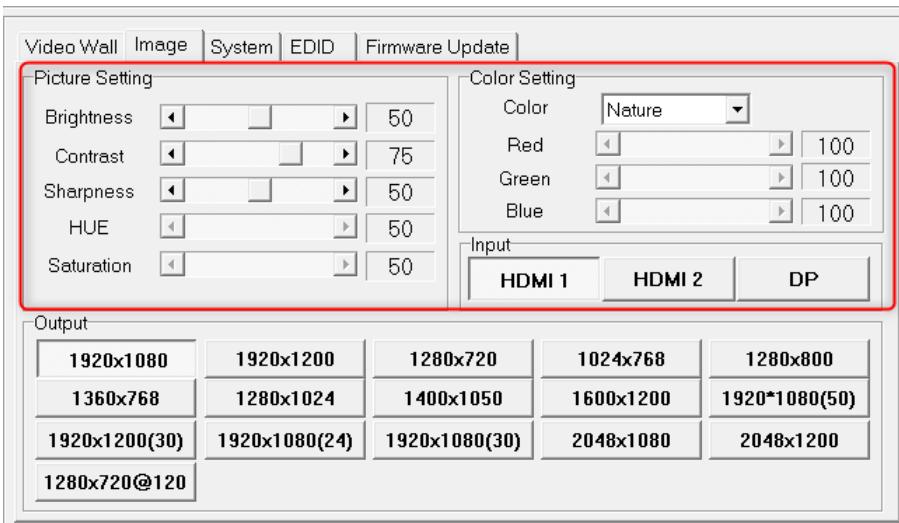
4-5 映像回転・反転 (Video Wall タブ)



青文字は選択可能。黒文字は選択不可。

※ 映像ソースの回転は入力解像度が 4K/30P 以下、且つフォーマットが RGB 8bit または YCbCr 4:2:2 10bit 以下の場合のみ対応します。

4-6 カラー設定 / 入力切替 (Image タブ)



出力先ごとに明るさ、コントラスト、色調、彩度、シャープネスや色温度、RGB のパラメーター（0～100）を個別に設定ができます。

また、入力端子が複数搭載されているモデルの場合は、Input から HDMI-1 / HDMI-2 / DP より選択して切り替えることが可能です。

4-7 出力解像度の選択 (Image タブ)

Output				
1920x1080	1920x1200	1280x720	1024x768	1280x800
1360x768	1280x1024	1400x1050	1600x1200	1920*1080(50)
1920x1200(30)	1920x1080(24)	1920x1080(30)	2048x1080	2048x1200
1280x720@120				

出力解像度の選択が選択できます。「CH1 と CH2」、「CH3 と CH4」、「CH5 と CH6」、「CH7 と CH8」が連動します。

例：CH1 の解像度を 1920x1200 に設定した場合、CH2 の解像度も連動して 1920x1200 になります。

4-8 設定情報の保存と呼び出し (System タブ)

Video Wall | Image | System | EDID | Firmware Update |

Load Profile

Save Profile

Ethernet Config

DHCP Static IP Update All Reset Reboot

IP: 192 . 168 . 0 . 100

SubNet Mask: 255 . 255 . 255 . 0

GateWay: 192 . 168 . 0 . 1 Do Factory Reset

- ① **Load Profile**: 本機の Profile Load とリンクします。「2」のボタンをクリックすると CH1～CH8 の Index2 に保存した設定データを呼び出します。
- ② **Save Profile**: 本機の Profile Save とリンクします。「1」のボタンをクリックすると Profile Index1 に全てのチャンネルの画面構成、出力解像度など設定した表示パターンを保存します。

4-9 ネットワーク設定 (System タブ)

Ethernet Config

DHCP Static IP Update

IP: 192.168.0.100

SubNet Mask: 255.255.255.0

GateWay: 192.168.0.1

DHCP または Static IP を選択し、IP アドレスの設定をすることができます。

Update をクリックすると設定値がアップデートされます。

(アップデート完了後、本機と UWM の接続は強制的に解除されます。)

4-10 本機の再起動・リセット (System タブ)

Video Wall | Image | System | EDID | Firmware Update

Load Profile

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

Save Profile

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

Ethernet Config

DHCP Static IP Update

IP: 192.168.0.100

SubNet Mask: 255.255.255.0

GateWay: 192.168.0.1

All Reset Reboot

Do Factory Reset

- ① **All Reset** : 全ての設定をリセットします。(Profile に保存した情報は残ります。)
- ② **Reboot** : 本機を再起動します。
- ③ **Do Factory Reset** : 本機を初期化します。(Profile に保存した情報を含め全て初期化されます。)
※初期化した場合、プリセット含む全ての設定値がリセットされますので、必要に応じて事前に設定データを保存してください。(4-2 を参照)

4-1 1 EDID (EDID タブ)



- ① **プリセット EDID 選択** : プリセット EDID をプルダウンで選択します。
- ② **カスタマイズ EDID 設定** : カスタマイズ EDID を設定する場合、①のプルダウンは「Customize」を選択し、②の設定バーで任意の水平・垂直解像度を設定します。水平は 1024～3840、垂直は 720～2400 の範囲で設定できます。リフレッシュレートは、全て 60Hz です。
- ③ **EDID 設定反映** : ①でプリセット EDID を選択後、または②でカスタマイズ EDID を指定後、押下して設定を反映します。

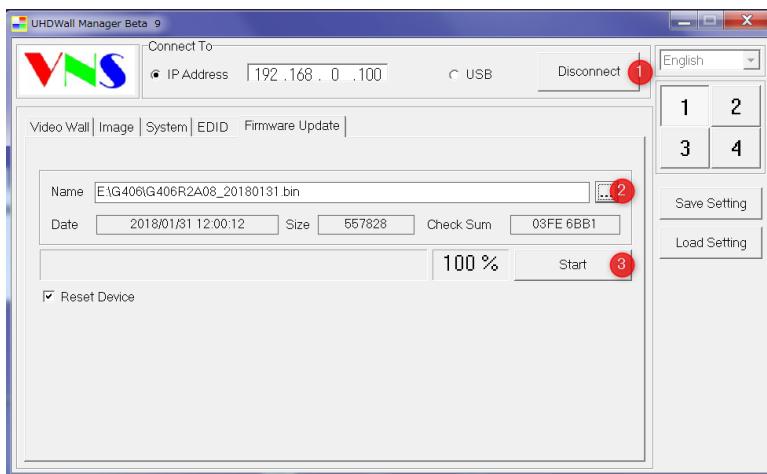
4-1 2 ファームウェアのアップデート (Firmware Update タブ)

ソフトウェアおよび最新ファームウェアは、以下 URL から入手できます。FW は MCU と EEPROM の 2 種類あります。MCU と EEPROM の両方を更新する場合は、MCU から先に更新を行います。

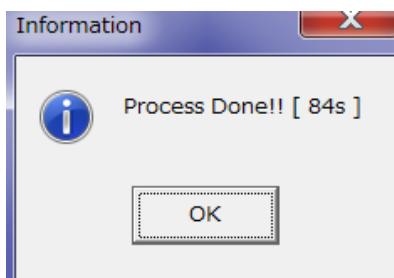
- ・ MCU ファイル名の例 : G40XMCU_20200217.bin
- ・ EEPROM ファイル名の例 : G406S1A23_20200604.bin

https://jmgs.jp/support/downloads/driver_manual/geobox_series_driver.html

※問題なく使用できている場合は、アップデートを行う必要はありません。



- ① 本機の電源が ON の状態で、ネットワークまたは USB 選択し Connect をクリックして PC と接続します。接続が確立されると **Connect** から **Disconnect** に表示が切り替わります。
- ② F/W ファイルまたは MCU ファイルを選択します。両方アップデートする場合は、MCU ファイルから実行してください。
- ③ クリックするとアップデートが開始されます。アップデートが正常に完了すると以下のメッセージが表示されます。アップデートの目安所要時間は F/W ファイルの場合、80 秒前後（4 出力モデル）・150 秒前後（8 出力モデル）、MCU ファイルの場合は 10 秒前後です。



- ④ アップデート後、本機を初期化してください。（本機リアパネルの Reset ボタンを 5 秒間長押し、または **4-10** の Do Factory Reset ボタンより実行します。）

※初期化した場合、プリセット含む全ての設定値がリセットされますので、必要に応じて事前に設定データを保存してください。（**4-2** を参照）

※リセット後、フロントパネルの Power LED が緑色に点灯するまでは操作を行わないで下さい。正常にリセットが完了しないおそれがあります。

アップデート後のコードは本機の Options > Information から確認できます。

Microcode の、上段がファームウェア、下段が MCU のバージョンを示しています。

